



■ 食物アレルギーについて

小児科部長 木村 量子

アレルギー患者さんは年々増加、低年齢化しており、乳幼児期早期の介入がその後のアレルギー増悪や新規発症の予防につながる事がわかってきています。

アトピー素因を持つ子どもが、生後数か月からアトピー性皮膚炎や食物アレルギーを発症し、幼児期以降に喘息やアレルギー性鼻炎を発症してくることが知られており、アレルギーマーチと呼ばれています。特にアトピー性皮膚炎や食物アレルギーはアレルギーマーチのスタート地点となっており、その発症予防によりその後の他のアレルギー疾患の発症が予防され

ることが期待されています。

食物アレルギーの感作・発症の機序は十分に解明されていませんが、小児期の食物アレルギー発症リスクに影響する因子として、家族歴、特定の遺伝子、皮膚バリア機能、日光・ビタミンD等が報告されており、なかでもアトピー性皮膚炎は重要です。また、妊娠中・授乳中の母親の食物除去は推奨されないことに加え、アレルギーになりやすい食物の摂取開始を遅らせても食物アレルギーの発症予防につながらないことが世界的にもコンセンサスとなっています。



湿疹をしっかり治すこと、アレルゲンになりやすい食物の早期摂取開始が、アレルギーの予防に有効とされる研究の成果が増えており、早期介入が重要と考えられています。

お子さまの乳児湿疹、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなどの症状が気になる方は、ぜひご相談ください。湿疹の治療、食事の進め方など、一緒に考えさせていただきます。



【食物アレルギーの診断】

食物アレルゲンの摂取と症状誘発の関連を、詳細な問診により明らかにし、原因食物が問診上明らかとなれば、特異的IgE抗体や皮膚テストを行い診断確定します。場合によっては食物経口負荷試験を行うこともあります。

【食物経口負荷試験の実際】

食物アレルギーの診断または摂取可能量の確認のためなどに行います。日帰り入院で、実際に原因食物を少量経口摂取します。

最終摂取から2時間程度症状がないのを確認して退院となります。少量/中等量/日常摂取量負荷*と、半年～1年の間をあけて経口負荷試験を行い、段階的に経口摂取を進めます。このように、食物経口負荷試験を繰り返しながら、安全に食べられる量を増やしていきます。



少量	加熱卵白	1～1.5g
	牛乳	1～3ml など
中等量	加熱卵白	4～18g
	牛乳	10～50ml など
日常摂取量	加熱卵白	卵1個分
	牛乳	100～200ml など

脳の病気は多彩

脳神経外科 脳卒中センター長 小倉浩一郎



脳の病気には、脳卒中や脳外傷など1分1秒を争うような病気がある一方で、日々の時間とともに冒されていく脳腫瘍、アルツハイマー病のような病気もあり、多彩で、何よりその人の人生を激変する可能性があります。

ヒトの脳という臓器は、再生はもとより他臓器のような移植も不可能で、そもそも脳はそのヒトの



人格、はたしては人生そのものとも言えます。何十年も脳の病気の人を診てきて、いつ自分がそうなるかも分からないし、完全な予防も困難と知りました。実際に自分の身内でも友人でも遭遇し、ときにとても悲惨で、悲しい経過となり無力感を感じることもあります。私は20年ぶりに再会した親友がそのわずか数ヶ月後にクモ膜下出血で急逝した事を知らされたときには呆然としました。脳ドックなどで事前に予測できていれば自らが救えたのにと悔いました。

脳外科医は脳の病気で脳が破滅

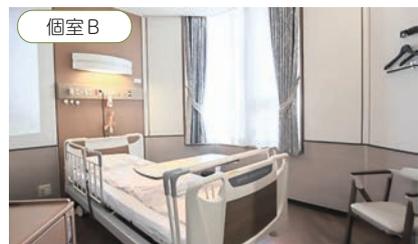
に転落しかけている臨界点を知り、その一瞬をとらえた脳外科治療が劇的な救命や後遺症軽減に貢献できる事を実際に体験していません。世の中には人々の不安につけ込む脳に関するニセ情報が蔓延し、その多くは「お金儲け」が目的で信頼できない可能性が高いと思われます。どうかメディアなどの情報に踊らされ、無駄な出費をする前に、長年脳の病気を診てきた脳外科医にご相談ください。

病棟個室のご案内

当院では患者さんが快適な環境で療養いただけるよう、ご希望の方には入院時に個室をご用意しております。南に面した明るいお部屋は木目調に統一され、落ち着いた空間となっています。



区分	金額(消費税を含む)
特別室	32,000円/日
個室A	17,500円/日
個室B	14,500円/日
3人室	1,650円/日
地域包括ケア病棟個室 (10階病棟のみ)	8,800円/日



名城病院公式SNS X (旧twitter)



Follow us!

@meijo_hp



最近の投稿記事より

名城病院12階レストランからの景色をご覧になられたことはありませんか?窓からは名古屋城が一望でき、天気がいい日は伊吹山まで見えます!名城病院に来られた際は12階レストランにもお立ち寄りください。



最新情報を
チェック!

マイナ保険証の利用について

当院では、マイナ保険証によるオンライン請求・資格確認を行い、「薬剤情報・特定健診情報」など必要な情報を取得・活用し質の高い医療の提供に努めています。

マイナ保険証をご利用いただくと、次のメリットがありますので、是非ご利用ください。

- ・ データに基づくより良い医療が受けられる。
- ・ 手続きなしで高額療養費の限度額を超える支払いが免除される。
- ・ マイナポータルで確定申告時に医療費控除が簡単にできる。など

それに伴い、令和6年6月より「医療情報取得加算」として、次のとおり診療報酬点数を算定しています。

区分	マイナ保険証利用	点数
初診	あり	1点
	なし	3点
再診	あり	1点
	なし	2点

とっても簡単!

マイナンバーカード

1 受付

マイナンバーカードをカードリーダーに置いてください。

マイナンバーカード

2 本人確認

顔認証または4桁の暗証番号を入力してください。

顔認証

暗証番号

or

3 同意の確認

診察室等での診療・服薬・健診情報の利用について確認してください。

過去の情報を利用いたします

同意しない

同意する

(40歳以上対象) 過去の情報を利用いたします

同意しない・40歳未満

同意する

※高額療養費制度をご利用される方は、続けて確認・選択をお願いします。

4 受付完了

お呼びするまでお待ちください。

カードを忘れずに!

医療DXを通じた質の高い医療の提供にご協力ください。

令和6年度「めいじょう市民公開講座」のお知らせ

時間： 14：00 - 15：00
(開場 13：30)

場所： KKRホテル名古屋 3F
名古屋市中区三の丸1-5-1
tel.052-201-3326(代)

当院では病気に関する正しい知識や、健康な生活を送るためのちょっとした工夫など、地域の皆さんへ向けた無料の市民講座を毎月開催しています。

※主催者の都合により、開催が中止、または内容が変更になる場合がございます。最新の情報はホームページにてご確認ください。

日程	題目(随時更新)
4月17日(水)	胃や腸のがんの話 ~確実に治すための早期発見!!~
5月13日(月)	動脈瘤・静脈瘤の違いについて
6月19日(水)	開催終了 肺塞栓症と肺高血圧症 ~息切れを年のせいにしていませんか?~
7月18日(木)	くすりはなし
8月21日(水)	“がん”について知ろう ~備えあれば憂いなし~
9月18日(水)	こどもの側弯 おとなの側弯
10月16日(水)	食物アレルギー
11月19日(火)	誤嚥性肺炎
12月18日(水)	切迫骨折を予防するために
1月15日(水)	健口講座 ~お口と、フレイル・ロコモ・サルコペニア~
2月19日(水)	脳卒中の後遺症とその後の対策
3月18日(火)	糖尿病予防のための食事

わたしの町の
郷土料理
Vol.3

「ラフテー」



沖縄では「豚は、鳴き声以外全て食べる」と言われる程、豚食文化が発達しています。「ソーキそば」やゴーヤと豚肉を炒めた「ゴーヤチャンプル」などは、本州に住んでいる私たちでも一度は耳にしたことがある代表的な沖縄の郷土料理です。豚肉には夏バテを予防する栄養素が含まれており、沖縄の人々は豚肉を日常的に食することで、厳しい夏の時期を乗り越えているのかもしれません。

ビタミンB₁ と アリシン

豚肉はビタミンB₁を豊富に含む食品のひとつです。ビタミンB₁は炭水化物からエネルギーを効率よく作り出すために必要な栄養素であり、不足すると疲労の一因となる乳酸が溜まりやすくなります。また、ビタミンB₁はニンニクやネギに含まれるアリシンと結合すると小腸からの吸収率が高まるため、一緒に摂ることをお奨めします。

管理栄養士 梅津真衣

材料

豚三枚肉	700g
かつおだし	4½カップ
泡盛	1カップ
砂糖	½カップ
醤油(濃口+薄口)	⅓~½カップ

作り方

- ① 豚三枚肉は直火で皮を焼き、さつと熱湯に通す。
- ② 厚手鍋に湯を入れ、沸騰したら1を塊のまま入れ、浮いてくるアクをすくいながら、弱火で1時間半くらいゆで、汁ごと冷ます。
- ③ 厚手鍋に分量のだし、泡盛、砂糖を入れて火にかけ、30分くらい弱火で煮る。(浮いてくるアクと脂をすくい取る)
- ④ 次に、醤油を2回に分けて入れ、さらに1時間位煮る。
- ⑤ 皮が箸で切れるくらいになったら火を止める。(全体で6~7時間くらい煮るのが理想)



出典：農林水産省「うちの郷土料理」より <https://www.maff.go.jp/>



名城病院診療等のごあんない

NEW



<https://meijohosp.kkr.or.jp/>



診療科目

内科(消化器内科/呼吸器内科/腎臓内科/糖尿病・内分泌内科)、神経内科、循環器センター(循環器内科/胸部心臓血管外科)、外科、小児科・小児循環器科、整形外科・脊椎脊髄センター、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、脳神経外科、歯科口腔外科、麻酔科、放射線診療科、リハビリテーション科



診療受付時間

新患	午前 8:30 ~ 11:30
再来	午前 8:00 ~ 11:30



休診日

土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)



- ・ 時間外および休日の診療は救急外来にて受付しています。事前にお電話でご相談の上、お越しください。
- ・ 人間ドック、その他専門ドックのご相談、ご予約は総合健診センターで受付けています。



〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号・TEL 052-201-5311・FAX 052-201-5318